

平成28年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成27年8月3日

上場会社名 ハビックス株式会社

上場取引所 東

コード番号 3895 URL http://www.havix.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)取締役経営企画部長

(氏名) 木村 敏之 (氏名) 福村 大介

TEL 058-296-3911

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	J益	経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
28年3月期第1四半期	2,857	11.6	142	97.2	157	112.7	117	165.7	
27年3月期第1四半期	2,561	4.3	72	△39.6	74	△42.0	44	△42.2	

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 133百万円 (155.2%) 27年3月期第1四半期 52百万円 (△33.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	15.10	_
27年3月期第1四半期	5.68	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
28年3月期第1四半期	12,229	5,571	45.6	
27年3月期	12,355	5,542	44.9	

(参考)自己資本

28年3月期第1四半期 5,571百万円 27年3月期 5,542百万円

2 配当の状況

Z. EL コリルル							
	年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 #################################						
	円銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭		
27年3月期	_	0.00	_	12.00	12.00		
28年3月期	_						
28年3月期(予想)		0.00	_	10.00	10.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

)27年3月期配当金の内訳 普通配当7円00銭 特別配当3円00銭 記念配当2円00銭 28年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当10円00銭 (注)27年3月期配当金の内訳

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日~平成28年 3月31日)

(0) 表示: (4) 通期(大) 前期 四半期(大) 前年同四半期(地) [本]

						(70427)	いみ、歴券は外門券	1、四十級は外	<u> 时午问台十份培修平人</u>
	売上高	UV.	営業和	山益	経常和	引益	親会社株主/ 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,732	10.6	215	42.0	204	29.7	115	22.2	14.73
通期	12,100	11.5	607	32.9	582	13.0	365	29.5	46.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	8,175,280 株	27年3月期	8,175,280 株
28年3月期1Q	370,562 株	27年3月期	370,562 株
28年3月期1Q	7,804,718 株	27年3月期1Q	7,804,738 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. [四半期連結財務諸表	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(セグメント情報等)	8
	(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策により、雇用・所得環境の着実な改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方、当社の属する業界においては、前連結会計年度に引き続き主要原材料である輸入パルプ価格が高止まるなど、厳しい状況が続きました。

こうした状況のなか当社グループは、今後も市場の成長が見込まれる衛生材料分野を中心に販売拡大に積極的に 取り組むことや、販売価格の修正を進めることで業績の向上に努めてまいりました。この結果、当第1四半期連結 累計期間の売上高は28億57百万円(前年同期比11.6%増)、営業利益は1億42百万円(同97.2%増)、経常利益は1億 57百万円(同112.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億17百万円(同165.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 不織布関連事業

パルプ不織布原反はドリップ吸収シート向け製品が堅調に推移したこと、前連結会計年度に販売を開始した衛生材料向け製品が好調に推移したことにより売上高が増加しました。パルプ不織布加工品は販売価格の修正が徐々に進んだものの、一部販売先の在庫調整により販売数量が減り、売上高は微減となりました。化合繊不織布は、紙オムツ向け製品の販売が伸長し、本巣工場の稼働率が向上したことにより売上高が増加しました。その他不織布は、医療機関向け製品の販売が好調に推移したことにより、売上高が増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は16億45百万円(前年同期比10.4%増)、セグメント利益は2億18百万円(同0.3%減)となりました。

b. 紙関連事業

衛生用紙は、紙オムツ向け製品およびトイレクリーナー向け製品を中心に販売活動を展開し販売数量が増加したこと、また、販売価格の修正が徐々に進んだことにより、売上高、利益ともに増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は12億12百万円(前年同期比13.2%増)、セグメント利益は1億16百万円(同123.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ1億26百万円減少して122億29百万円となりました。これは主に、現金及び 預金が4億24百万円減少したこと、本巣工場の化合繊不織布生産設備の増設にともない建設仮勘定が3億16百万 円増加したことによるものであります。

b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ 1 億55百万円減少して66億57百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払金が 3 億14百万円減少したこと、設備関係支払手形が 1 億54百万円増加したことによるものであります。

c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ29百万円増加して55億71百万円となりました。これは配当金の支払い等により利益剰余金が93百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1億17百万円を確保したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は45.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定どおりに推移しており、平成28年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成27年5月12日に公表しました業績予想に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。

なお、前連結会計年度まで非連結子会社であった HAVIX TRADING (Thailand) Co., Ltd. は当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めておりますが、特定子会社には該当しません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」 (企業会計基準第22号 平成25年9月13日) および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日) 等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 771, 357	2, 346, 471
受取手形及び売掛金	2, 997, 617	2, 959, 568
電子記録債権	429, 977	459, 428
商品及び製品	286, 859	344, 161
仕掛品	11,021	7, 488
原材料及び貯蔵品	441, 695	420, 981
その他	90, 410	158, 860
貸倒引当金	$\triangle 2,413$	△1, 993
流動資産合計	7, 026, 527	6, 694, 966
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3, 373, 778	3, 375, 540
減価償却累計額	△1, 860, 881	△1, 883, 730
建物及び構築物(純額)	1, 512, 896	1, 491, 809
機械装置及び運搬具	6, 428, 024	6, 433, 213
減価償却累計額	$\triangle 5,073,995$	$\triangle 5, 144, 460$
機械装置及び運搬具(純額)	1, 354, 029	1, 288, 752
土地	1, 070, 586	1, 070, 586
建設仮勘定	928, 220	1, 244, 958
その他	267, 626	273, 841
減価償却累計額	△205, 490	△211, 887
その他 (純額)	62, 136	61, 954
有形固定資産合計	4, 927, 868	5, 158, 060
無形固定資産	19, 679	17, 372
投資その他の資産		
その他	478, 093	399, 511
貸倒引当金	△96, 291	△40, 883
投資その他の資産合計	381, 801	358, 627
固定資産合計	5, 329, 350	5, 534, 060
資産合計	12, 355, 877	12, 229, 026

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 854, 862	1, 910, 101
1年内返済予定の長期借入金	335, 214	376, 054
未払法人税等	80, 455	72, 329
賞与引当金	111, 478	60, 558
役員賞与引当金	24, 000	7, 500
その他	1, 289, 316	1, 267, 387
流動負債合計	3, 695, 326	3, 693, 930
固定負債		
長期借入金	2, 743, 814	2, 595, 817
退職給付に係る負債	120, 124	130, 971
その他	253, 712	236, 358
固定負債合計	3, 117, 651	2, 963, 146
負債合計	6, 812, 978	6, 657, 077
純資産の部		
株主資本		
資本金	593, 660	593, 660
資本剰余金	603, 260	603, 260
利益剰余金	4, 345, 084	4, 358, 840
自己株式	△69, 678	△69, 678
株主資本合計	5, 472, 326	5, 486, 081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70, 572	75, 395
為替換算調整勘定		10, 471
その他の包括利益累計額合計	70, 572	85, 867
純資産合計	5, 542, 898	5, 571, 949
負債純資産合計	12, 355, 877	12, 229, 026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	2, 561, 670	2, 857, 712
売上原価	2, 113, 798	2, 330, 307
売上総利益	447, 872	527, 404
販売費及び一般管理費	375, 541	384, 794
営業利益	72, 330	142, 610
営業外収益		
受取利息	413	44
受取配当金	4, 042	4, 317
為替差益	-	13, 161
その他	4, 649	5, 262
営業外収益合計	9, 104	22, 786
営業外費用		
支払利息	3, 721	6, 202
為替差損	2, 041	_
その他	1,613	1, 692
営業外費用合計	7, 376	7, 895
経常利益	74, 059	157, 501
特別利益		
投資有価証券売却益	<u> </u>	12, 401
特別利益合計		12, 401
税金等調整前四半期純利益	74, 059	169, 903
法人税、住民税及び事業税	52, 318	79, 924
法人税等調整額	△22, 627	△27, 904
法人税等合計	29, 690	52, 019
四半期純利益	44, 368	117, 883
親会社株主に帰属する四半期純利益	44, 368	117, 883

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	44, 368	117, 883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7, 825	4, 823
為替換算調整勘定	_	10, 471
その他の包括利益合計	7, 825	15, 295
四半期包括利益	52, 193	133, 179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52, 193	133, 179
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セグメント		調整額	四半期連結 損益計算書
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)	(千円) (注) 1	計上額 (千円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	1, 490, 015	1, 071, 655	2, 561, 670	_	2, 561, 670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_		_
計	1, 490, 015	1, 071, 655	2, 561, 670	_	2, 561, 670
セグメント利益	219, 019	52, 214	271, 234	△198, 903	72, 330

- (注) 1 セグメント利益の調整額△198,903千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全 社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)	(千円) (注) 1	計上額 (千円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	1, 645, 093	1, 212, 618	2, 857, 712	_	2, 857, 712
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
☆	1, 645, 093	1, 212, 618	2, 857, 712	_	2, 857, 712
セグメント利益	218, 444	116, 662	335, 106	△192, 496	142, 610

- (注) 1 セグメント利益の調整額△192,496千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全 社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。